

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	がんばりっこ甲南山手		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日		～ 2025年 3月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		～ 2025年 3月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 19日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が楽しんで、安心してすごせる場所である。また保護者の方にも安心していただき、相談、話しやすいようこころがけている	子どもたちが学校後の大切な時間を共に過ごし、活動内容など考え、子供たちに寄り添い支援していく。	子供たちが安全に過ごせるように、心地よい環境を作り、危険な個所を日々確認し、安心して過ごせるようにしていく。
2	子どもの特性を十分理解したうえで、専門的意識を持って、活動を計画し実施していく。	絵カードなど、視覚的にわかりやすいものを取り入れ、ストレスを少なく行動できるようしている	同じ内容の活動でも繰り返すことによって、子供たち一人ひとり意識づける。
3	児童が楽しみながら、社会性、運動などいろいろな要素が組み込まれた活動プログラムを作成している	子供たちが楽しんで活動に参加できるように、園外やクッキング、リズム運動などを取り入れたプログラムを計画している。子供たちの発達見応じた活動内容を考えて実施している。	子どもたちの笑顔が増える支援を考え実施していく。固定化しないようする

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がない。	他の放課後デイサービスとの交流する機会が少なく、時間が取れていない。	現在、他の放課後デイサービスなどと交流ができるように話し合ったり、スポーツ大会など活動を計画し、実施したりしている。
2	父母の会の活動の支援や保護者会などの開催などにより、保護者同士の交流の機会が少ない。	保護者会や茶話会を年に2回実施しているが、参加者が少なく、参加される保護者も限られているため。平日の午前中にするので仕事の保護者は参加できていない。	開催日を早めに決めて、案内を早くすることで参加者を増やしていく。
3	定期的にホームページやSNSなどで、活動や行事予定を配信されていない。	SNSを活用しておらず、活動や行事などを配信出来ていない。	なるべく個人情報を確保しながら、SNSで情報を配信していく。 公式LINEの活用